

18、附會の辭

六、添付書類

1、宣言 又

2、第四四年度大曾報告並議案

宣 言

我國の社會情勢は依然として内外共に混沌たる非常時局を胎み、國民は何等かの變事と共に不安に脅えてゐる。經濟的にも我國今日の軍需インフレと爲害安に因る景氣は共に水瀾的な希望を懸け得る状態のものに非ざることはいよいよ機會を迫じて我々は屢々聲明せられてゐる。國際關係に於ても北支問題並に伊エ戦争の波紋は極東と歐州を中樞に世界列國の國際危機を益々深刻化しつつある。然るにこの重大なる問題と時局に對し政府は國民が安するに足る健全なる國策を獨立するを待たず其の日暮しの態度を續けてゐる。従つて國民思想の動向も亦混沌動搖の状態にある。資本家團體は勞働階立法に猛烈に反對し、これ等を悉く防の目も見せず遂に資本家階級横暴の暴威を逞しくしてゐる。一面又反動的時流